

万引対策の希望の年に！

特定非営利活動法人全国万引犯罪防止機構理事長 竹花 豊



こそと感謝しております。それも含めて、万引き

にもかかわらず、残念 というものは、放ってお

なごに、万引犯罪は大 けは、ただ増え続けるば

き減ることはなく、形 かりという、いわば自然

を変えて被害者を苦しめ 増殖方の犯罪類型のよう

続けています。昨年は、 に思われます。あきらめ

一時減少が顕著だった青 たら増えるばかり、そん

少年の万引きのうち、東 な性質を知った上で、た

京を中心に、小学生によ らめた効果がないとあき

るものが増加に転じたの らぬに、万引対策をや

は、大きなショックでし り続けなければなりません。

た。この兆候は当機構が 今ほ拮抗している犯人

毎年実施してきた青少年 たちの戦いを勝利に結

の万引に関する意識調査 びつける流れを作り出し

にも現れており、これま ていきたい、そんな1年

での啓発活動を見直し、 にしたいと決意しており

そのためには、小売業 議2017」で採択され

界における対策が一層強 た強化宣言の6項目で

化されることも、警察 す。

をほはじめ、関係行政、団 昨年ほ、各分野で着実

体等の連携強化がますます 進展を示してきました

す必要になつてきていま た。被害者間での情報共

有の動きは、様々な壁を 乗り越えつつあり、春先

からいくつかの花が開く ことを期待していきたく

さい。

に ンスプリベンションに

関わる課題は、既に関係

吹かせることができるの

のビデオの作成が終わり

り、小売業の各店舗の皆

様に広く見ていただく運

びとなつていきます。万引

に請求する取り組みにつ

いては、成功例を基に、

法的な問題をクリアー

する方法を紹介するパン

フを作成して、被害者の

皆さんの幅広い取り組み

を呼びかけています。

万引した商品の処分先

の一つとなつている、イ

ンターネットオークショ

ンやフリマについては、

関係企業、警察、被害者

及び当機構の本格的な連

携が始まつており、この

成果も遠くないうちに明

らかにできるでしょう。

万引き防止のためのAI

活用も進んでいます。万

引GMENの役割も改善、

強化の方向が見えてきま

した。なかなか対策の難

しい高齢者による万引に

ついては、再犯防止の取

組みを始めた県が出てき

ており、当機構が支援す

ることになっています。

このように、当機構設

立15年を迎える本年は、

関係者のこれまでの様々

な努力が多少は花開くの

ではと、私自身も期待し

ているのですが、他方で、

いなどじりじりもしてい

なものがあるのか、それ

は社会的にも放置できな

い問題だというような強

い世論の形成にはいたっ

ていないというのが現状

です。

昨年ほ、「万引き家族」

という映画が評判を呼

す。世論を味方につける

り、その対策もおつかな

のだ、と自信を持つて、

だと被害者もつと声を

上げなければ、理解を

くそ「防日記」を連載

します。なぜ、やくそな

がきつかけになつて万引

きを本格的に取り上げよ

うという動きはほとんど

また、万引きは小さな問

悪をもたらしている、だ

だ防止は本当に難しく、

危険を伴うこともあるの

す。当機構のホームペー

と致します。

と堂々と、万引被害は小

ことをされているのだ、

よう。

当機構はそんな声を

皆様の健康、ご活躍を

祈念して、新年のご挨拶

と致します。